

令和3年度
当初予算の概要
～ダイジェスト版～



春日部市

令和3年度一般会計予算額

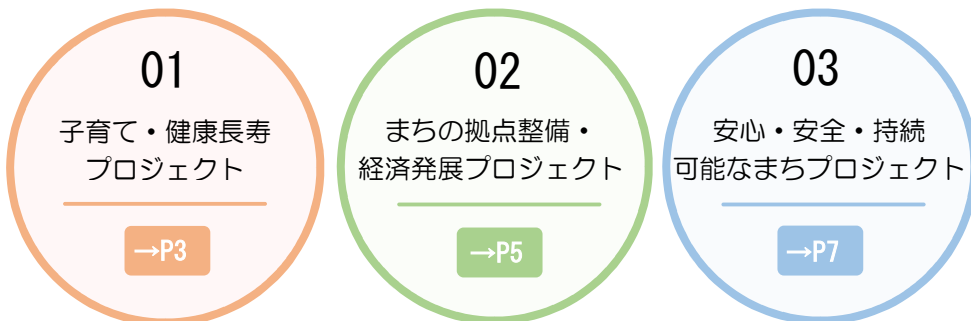
765億 5,000万円

本市では、未来に向けたまちづくりの骨格を成す大規模事業が大きく動き始めており、本庁舎移転建替え、春日部駅付近連続立体交差事業、北春日部駅周辺の土地区画整理事業、東埼玉道路の整備促進とこれに伴う産業集積など、これらの事業を確実に推進することを念頭におき、予算編成に取り組みました。

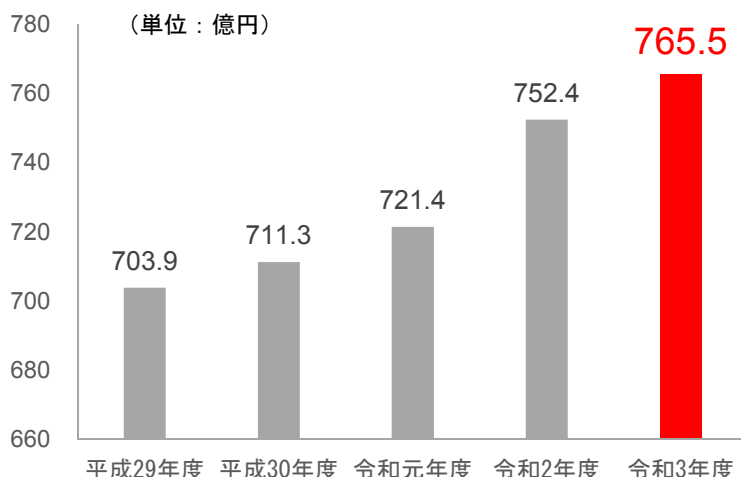
また、新型コロナウイルス感染症への対応として、ワクチン接種の実施や、新しい生活様式に向けた取組を推進できるよう予算編成に取り組みました。

●予算のポイント

令和2年7月に内閣府より「SDGs 未来都市」に選定されたことをうけ、本市が目指す“だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまち”を実現するため、SDGsの視点を最大限に配慮しつつ、3つの重点プロジェクトを中心とした予算編成に取り組みました。



●一般会計の推移



令和3年度は、新本庁舎の建設工事に着工することなどから、一般会計における当初予算額は過去最大の765億5千万円となりました。

前年度予算額：752億4千万円
増減額：13.1億円
増減率：1.7%

SDGs 未来都市 令和3年度の取組



生活困窮者自立支援事業

生活に困窮する人の就労や家計等をサポートします



農地整備事業

ほ場の大区画化、農道拡幅などの基盤整備に向け事業調査をします



予防接種委託事業

小児から高齢者まで各種予防接種を実施します



小・中学校情報教育推進事業

1人1台の学習用パソコンを活用し、学びの深化を進めていきます



男女共同参画推進事業

男女共同参画に関する市民意識調査を実施します



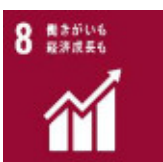
公共下水道事業会計補助金(汚水)

衛生的な都市環境保全のため下水道の管理を行います



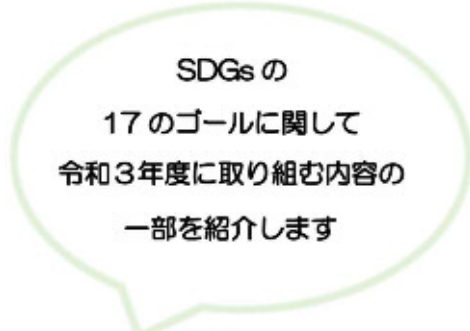
再生可能エネルギー推進事業

太陽光発電設備など環境配慮型設備の普及を促進します



春日部市NEXT 商店街プロジェクト事業

若手事業者を支援し商店街の魅力向上に取り組めます



すまいるシティ SDGs未来都市 春日部

春日部2世、3世へと
住みつなぐ

“世代が循環するまち”

の実現に向けて
取り組んでいきます



SDGs 推進事業

SDGs フォーラム

SDGs の講演や身近な社会課題を考えるフォーラムを開催します

かすかべ SDGs パートナース

企業、教育機関、市民団体のみなさんと情報交換や交流を行います



企業誘致推進事業

産業指定区域や駅周辺への企業誘致を推進し雇用機会の拡大を図ります



教育相談センター運営事業

すべての子どもたちが平等に教育を受けられるよう支援します



橋りょう長寿命化修繕事業

藤塚橋の補修工事や橋りょう定期点検を行います



ごみ減量化・資源化推進事業

食品ロスの削減やごみの分別収集を推進します



防災体制強化事業

新災害ハザードマップの配布と防災訓練等での啓発を行います



公害対策監視事業

生活環境を保全するため、河川水質などの調査をします



環境推進事業

いきものキッズ探検隊など生物の多様性を知る機会を創出します



防犯・暴力対策事業

児童の安心・安全のため、通学路に街頭防犯カメラを設置します



01 子育て・健康長寿プロジェクト

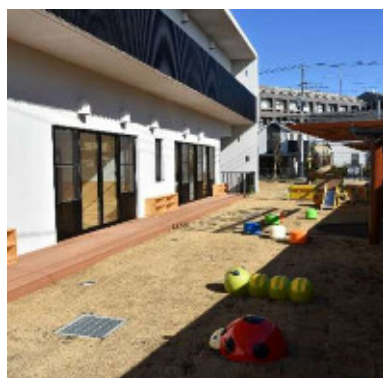


児童発達支援センターと保育所が一体となった

「パレットやぎさき」(愛称)が開所します

障がい者支援課・保育課
ふじ学園運営事業
保育所運営事業
10億9,366万1千円

県内初となる児童発達支援センターと保育所の複合型子育て支援施設「パレットやぎさき」



八木崎保育所
待機児童となりやすい0歳～3歳児クラスの受け入れ枠を増やした定員を設定しています。
病児保育は生後6か月～小学6年生までの子どもの預かりに対応します。



ふじ学園
障がいのある子どもに対して、日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練などを行います。
理学・作業療法室には、専門性の高い療育を行うための設備があります。

児童発達支援センター「ふじ学園」と新たな公立保育所の「八木崎保育所」を併設した「複合型子育て支援施設」は、令和3年4月に開所を予定しています。

この施設では、身近な子育て拠点として、地域の子どもたちとの交流や世代間交流などを行い、地域に開かれ、地域に根差し、市民の皆さんに親しまれる施設を目指しています。

● 愛称は「パレットやぎさき」

施設の愛称は公募の結果、「パレットやぎさき」に決定しました。

“いろんな子が集まって一緒になって素敵な施設になりますように”という思いが込められています。

スマートフォン版▶

春日部市の
子育て支援



【施設概要】

児童発達支援センター : 定員 60人(療育・相談機能の拡充)
保育所 : 定員120人(病児保育(定員3人)対応)
住所: 春日部市粕壁5435番地1(県立春日部高等学校南側)

子育てが楽しい、元気でいきいきと笑顔で暮らせるまちをめざす

3 すべての人に健康と福を



4 質の高い教育をみんなに



多子世帯に対する経済的な負担の軽減を図るために

第3子以降の学校給食費を補助します

学務課

小学校給食運営事業外2事業
11億7,700万6千円

小・中学校等に在籍する第3子以降の学校給食費を全額補助します（補助にかかる経費約2,600万円）



市独自の子育て支援策として、市内に住所を有し、小・中学校等に在籍する児童生徒を3人以上養育する保護者に対して、第3子以降の学校給食費を全額補助し、子育て環境のさらなる充実と多子世帯に対する経済的な負担の軽減を図ります。

春日部市の
特色ある
給食



地場産物の一層の活用を図るとともに、地場産物や郷土食などへの理解とふるさとへの愛着を深めるため春日部産農作物を使用した給食を実施しています。

介護予防や健康寿命延伸へ向けての取組

一人ひとり誰もが元気に長生きできるように

健康課

いきいきシニアライフ応援事業
802万1千円

一人ひとりの高齢者の健康状況に応じて、個別に支援・指導します



【個別の支援の取組】

低栄養防止、生活習慣病の重症化予防について、保健指導が必要な方に対し、医療専門職が家庭訪問などにより指導を行います。

【通いの場における取組】

高齢者サロン、介護予防体操を行っている“えんJOYトレーニング”などの通いの場に医療専門職を派遣し、介護予防や生活習慣病予防に関する健康教育・健康相談を行います。

02 まちの拠点整備・経済発展プロジェクト



東西市街地が一体となったまちづくり

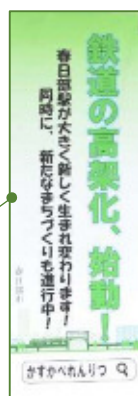
鉄道の高架化が目に見えて動き出しています

鉄道高架整備課
連続立体交差推進事業
5億8,694万8千円

用地取得が始まり、春日部駅東口交番の移転工事も始まっています



移転工事が始まった
新しい春日部駅東口交番
(令和3年2月現在)



「解体撤去工事が始まった店舗ビル」
春日部駅東口改札前
(令和3年2月現在)

春日部駅を中心に、東武鉄道伊勢崎線及び野田線の鉄道を高架化することにより、10箇所の踏切を除去し、東西交通の円滑化を図ります。これにより、周辺のまちづくりを進め、中心市街地の一体化、地域の活性化を図ります。

● 動き始めた鉄道高架事業

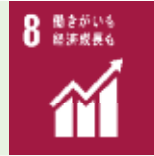
鉄道高架事業の進捗に伴い、春日部駅東口交番の移転工事が始まり、東口改札前の店舗ビルも解体撤去工事が始まりました。

スマートフォン版▶
春日部市の
まちづくり



北春日部駅周辺の土地区画整理事業、東埼玉道路の整備促進などの未来に向けたまちづくりについては、市ホームページで紹介しています。

だから選ばれる、魅力的で にぎわいのあるまちをめざす



自らの街を自らの手で良くしようとする 意欲のある若手商業者を支援します



まちづくり専門家の助言を受けて行う
地元商店街活性化プロジェクト

春日部市 NEXT 商店街プロジェクト事業
商工振興課 263万3千円

地元商店街の若手商業者のグループが主体となり、空き店舗の貸店舗化や情報誌の発行など、街の活性化に資する事業を企画し実施する取組を行政が支援します。

若手商業者の会議において、まちづくりの専門家が指導助言し、市は事務局として支援します。

空き店舗に出店し、創業する人を 支援します



過去2年間で
7#創業!

空き店舗問題の解消と地域の活性化のために
“創業しやすいまち春日部”を目指して

かすかベンチャー応援補助金 商工振興課 400万円

市内の空き店舗を利用して創業する者に対し、創業の際にかかる費用を補助します。

- 補助額
店舗改装費用や設備費等の経費の1/2以内
- 補助限度額
100万円又は150万円（条件により変動）

住んでみたい、住み続けたいと思うまちへ

結婚新生活支援事業外2事業
住宅政策課 4,978万5千円

POINT 1

結婚新生活を
応援します

最大
30万円

結婚新生活支援
事業

- 補助対象
婚姻に伴い、市外から転入、または、市内で転居した方
- 補助内容
新居の購入費や引っ越しに係る費用を補助

POINT 2

住宅の取得を
支援します

最大
30万円

ふれあい家族住宅購入
奨励事業

- 補助対象
市内で子世帯と親世帯が、近居または同居するために初めて住宅を取得した世帯
- 補助内容
住宅の購入に伴う登記費用を補助

POINT 3

空き家の活用を
支援します

最大
60万円
+定住加算

空家等対策推進
事業

- 補助対象
店舗利用や居住のために市内の空き家を購入し、改修工事を行った方
- 補助内容
空き家のリノベーションに係る費用を補助
定住促進の該当世帯に上乗せ助成



03 安心・安全・持続可能なまちプロジェクト



▲ 移転先となる旧市立病院敷地

● 新しい市役所に生まれ変わります

新しい市役所は、市民窓口の集約、ユニバーサルデザインを考慮した庁内サインの設置、環境性能、免震構造の採用などにより、誰もが利用しやすく災害に強い庁舎になります。

▲ 新しい市役所の完成イメージ

スマートフォン版▶
本庁舎整備の
詳細はこちら



人に優しく、災害に強い、市民に親しまれる庁舎を目指して

新しい市役所の建設工事が始まります

公共施設事業調整課

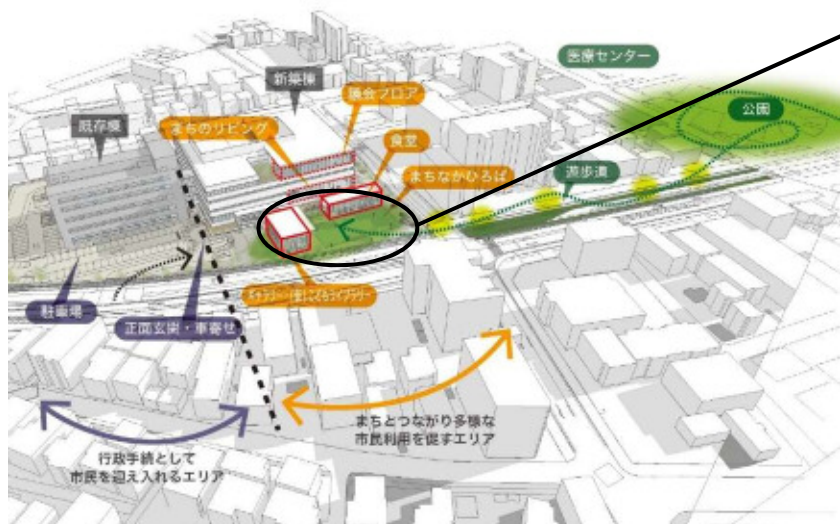
本庁舎整備事業

34 億 4,463 万 9 千円

まちのにぎわいを創出する役割を担う新しい市役所に生まれ変わります

● まちの賑わいを創出する市役所

市役所は、「行政手続きとして市民を迎え入れるエリア」と「まちとつながり多様な市民利用を促すエリア」から構成され、まちの賑わいを創出する役割も同時に担う市役所に生まれ変わります。



▲ まちのCOMMONスペースイメージ

● こどもから大人までが集う空間

市民活動を発表する場としての「ギャラリー」、子育て家族を対象とする「(仮)こどもライブラリー」、これらの場所で生まれた交流を更に深めていく場としての「食堂(カフェ)」や「まちなかひろば」で構成される「まちのCOMMONスペース」を整備し、こどもから大人までが集い、賑わいのある空間を創出します。

未来へつながる、みんなで作る 安心・安全なまちをめざす



安心して暮らせるまちづくりのために

「100 mm/h 安心プラン」に基づく河川等の整備

河川課
治水対策事業
3億6,844万1千円

局地的豪雨による浸水被害の早期軽減を図るため、河川等の整備を行っています



谷中橋付近から見た、工が進んでいる準用河川安之堀川

本市は、浸水被害の早期軽減を図るため、平成27年に埼玉県で初めて、唯一の「100 mm/h 安心プラン」の登録を受けました。

令和2年度は、準用河川安之堀川の一部で護岸堤防のかさ上げ工事を行っています。

【令和3年度の主な取組】

- ・準用河川安之堀川護岸改修工事（河道拡幅）
- ・準用河川安之堀川接続水路詳細設計業務委託

大災害時においても 災害対応が持続可能な庁舎を目指して



市民の安心・安全を守る新たな防災拠点
消防署武里分署の移転建替え

消防施設耐震対策事業
消防本部 総務課
1億1,618万7千円

昭和46年に建築された消防署武里分署の更なる消防力の充実・強化を図り、地域の防災拠点としての機能をより充実させるため、武里分署の移転建替えを行います。令和3年度は新しい武里分署の用地取得及び新築工事設計を進めます。

災害時における 市民の安心・安全確保のために



支援が必要な方に向けた
新しい災害情報配信システムの導入

災害対策本部強化事業
防災対策課
162万円

現在、市では市民のみなさんに災害情報などをいち早くお伝えするために、防災行政無線など様々な方法を活用しておりますが、災害情報の入手が困難な要配慮者の方に向けて、令和3年度より電話やFAXで災害情報をお知らせするプッシュ型配信システムを新たに導入します。

新型コロナウイルス感染症への取組

感染予防 心のケア

発熱外来の実施

小児救急夜間診療所に
発熱外来(※)を設置し、必要な
方に PCR 検査を実施するなどの
対策を行っています

※市内医療機関からの
紹介による完全予約制

ワクチン予防接種

新型コロナウイルスワクチン接種に
むけ、準備を進めています

- ・ワクチン接種クーポン券の郵送
- ・医療従事者、高齢者の方から準備が
整い次第、順次接種の予定



こころの健康相談

これまでの日常と違った生活で、
こころの悩みを抱えている人に、
保健センターで相談を行っています

※こころの体温計(メンタルヘルスチェック)で
あなたのこころの元気度を確認できます

こころの体温計



公共施設の対策

公民館、学校などにおいて、
市民の安全を守るため、消毒液の
設置、窓口の亚克力板やビニール
カーテンなどによる遮蔽、送風
機などによる空調管理、換気対策
などを行っています

新しい 生活様式

クレジット収納と ペイジー収納を始めます

モバイルレジ



納付時の接触感染防止や市民
サービス向上のため、非接触型
のクレジット収納とペイジー収
納を新たに始めます

オンライン就職支援 セミナーを開催します



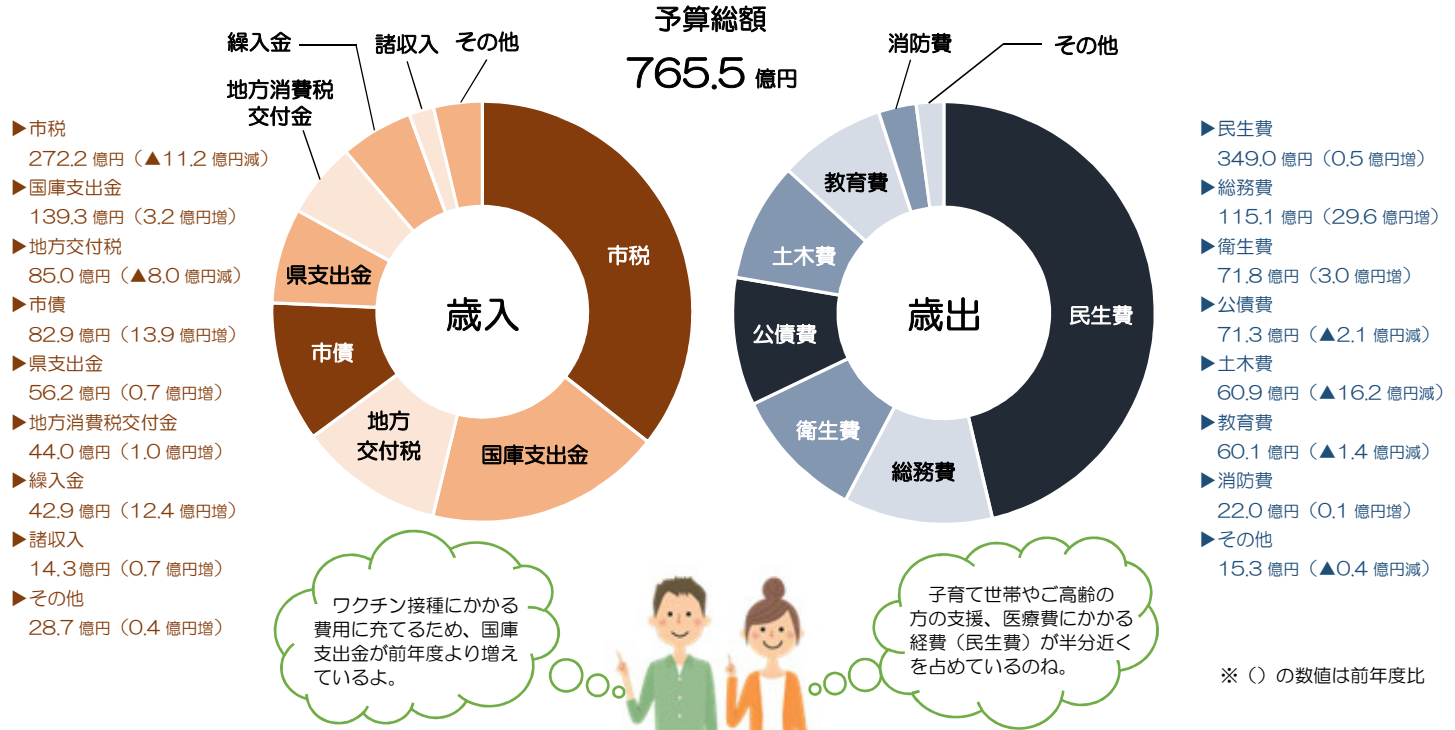
感染対策を行いつつ、コ
ロナ禍における就職・転職
活動を支援するため、オン
ラインによる就職支援セミ
ナーを開催します

市民団体のみなさんと リモート打ち合わせ



支所や公民館にオンライン
会議用パソコンを設置し、市
民団体の皆さんとの打ち合
わせを対面ではなく、リモート
で行えるようにします

春日部市の歳入と歳出



●春日部市の家計簿

春日部市の一般会計当初予算を年収 400 万円の家計に例えてみると、次のようになります。

収入

- ▶給料（基本給）・・・ 142 万円
市税：市民のみなさまから納めていただく市民税など
- ▶給料（諸手当）・・・ 44 万円
地方交付税：自治体の状況に応じて国から払われるお金
- ▶パート収入・・・ 17 万円
使用料等：公共施設の使用料や諸収入など
- ▶貯金の取崩し・・・ 22 万円
繰入金：基金から繰り入れるお金
- ▶実家からの仕送り・・・ 132 万円
国庫支出金：国や県から事業に対して払われるお金
- ▶銀行からの借り入れ・・・ 43 万円
市債：市が金融機関などから借り入れるお金



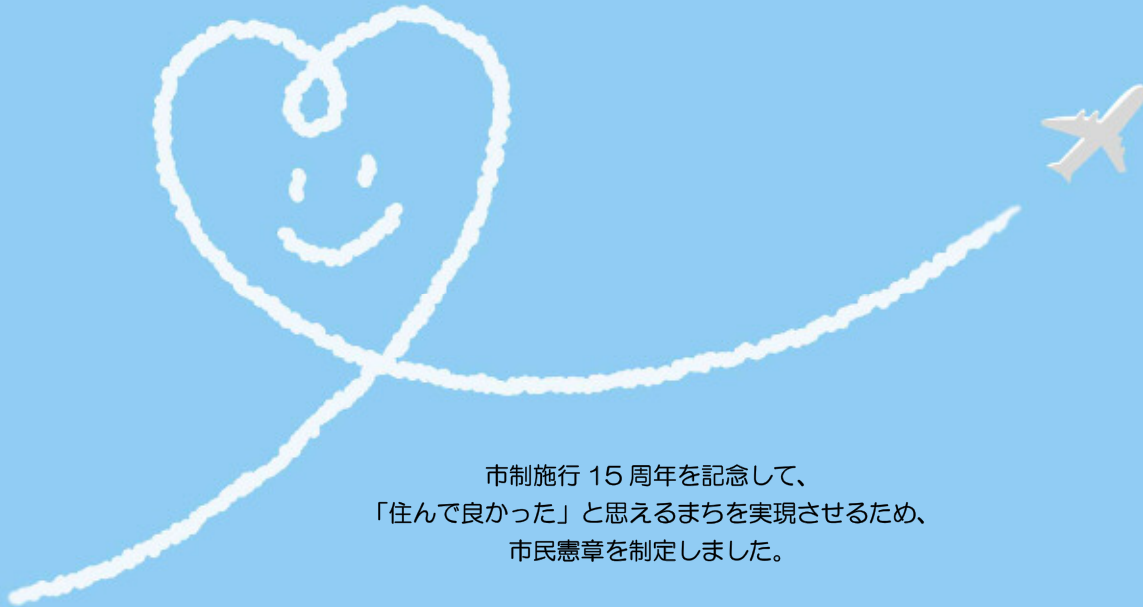
生活に必要なお金や医療費のために、しっかりやりくりする必要があるのね。

年間収入の合計 400 万円

支出

- ▶食費・・・ 65 万円
人件費：市職員などの給料や報酬
- ▶医療費・・・ 97 万円
扶助費：児童、高齢者などの生活を守るための費用
- ▶ローン返済・・・ 37 万円
公債費：市が借りたお金を返すための費用
- ▶家の増改築など・・・ 32 万円
普通建設事業費：道路や公共施設の改修、建設費用など
- ▶光熱水費・・・ 90 万円
物件費等：施設管理費、電話代、消耗品の購入費など
- ▶その他の生活費・・・ 47 万円
補助費等：各団体の活動に対する補助費など
- ▶貯金・・・ 1 万円
積立金等：市の貯金を表す基金への積立金
- ▶子どもへの仕送り・・・ 31 万円
繰入金：国民健康保険や病院事業などの会計への支出金

年間支出の合計 400 万円



市制施行 15 周年を記念して、
「住んで良かった」と思えるまちを実現させるため、
市民憲章を制定しました。

春日部市民憲章とは、
春日部市のより良い理想の姿を掲げ、
それを市民全員で実現するための道しるべとなるものです。



春日部市民憲章

わたしたちのまち春日部は 古利根川と江戸川が流れ
豊かな自然のなかで 伝統 文化 産業を育んできた歴史のあるまちです

わたしたちは この先の時代に想いを馳せ
だれもが住み良い 魅力あるまちを目指して
ここに 市民憲章を定めます

- 環境にやさしく かけがえのない自然を守りましょう
- 心と体を健やかに 良識ある行動を心がけましょう
- お互いを尊重し ともに助け合い 心かよう信頼を築きましょう
- 伝統と文化を大切にし 次の世代に引き継ぎましょう
- 広い視野で世界に学び 平和で夢のある未来をつくりましょう

そして
このまちで
ともに生きましょう